

2025 年度 第 2 期 芸術文化による社会支援助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施する「芸術文化による社会支援助成」は、さまざまな社会環境にある人が共に参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市のさまざまな課題に取り組む活動を助成します。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動や、長期的視点を持ち着実に課題解決に資する活動の支援を目的とします。2025 年度は子供の芸術鑑賞や体験機会の格差解消に取り組む事業を重点的に支援します。

このたび 2025 年度 第 2 期 芸術文化による社会支援助成の対象事業を決定いたしました。

今期は、申請件数 41 件に対して、採択件数は 12 件となりました。助成予定総額は 12,749 千円です。

■ 2025 年度 第 2 期 申請・採択件数

	申請件数	採択件数
合計	41	12

・対象期間：2026 年 1 月 1 日以降に開始し、2026 年 12 月 31 日までに終了する事業

■ 2025 年度 第 2 期 芸術文化による社会支援助成 採択事業 一覧

申請 41 件、採択 12 件

実施場所	申請者名	事業名	交付決定額(千円)
都内	Tokyoラブリエコレクション	Tokyoラブリエコレクション	641
都内	株式会社CSLI	CSLI公開シンポジウム	900
都内	特定非営利活動法人International Antique Institute	「みえないから、みえること」～茶道で五感と対話する～	387
都内	株式会社precog	GOOD DIALOGUE LABORATORY	1,600
都内及び海外	特定非営利活動法人地球対話ラボ	ミアンマ一人学校との VR 協働事業	1,800
都内	エブリモーメント合同会社	キッズ認知症教室	1,747
都内	北渋プロジェクト	インクルーシブアート・ワークショップ	1,476
都内	一般社団法人シマクラス神津島	島しょ部こどもアート体験プロジェクト	394
都内	株式会社文学座	みんなのアトリエ～創造する子どもたちの未来を守る～演劇による創造性のセーフティーネット構築事業～ ※3年計画事業採択の1年目	868
都内	特定非営利活動法人音まち計画	イミグレーション・ミュージアム・東京	500
都内	一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONAL	だれでも劇場うらおもて探検～子どもの体験格差解消を目指して（仮）	1,600
都内	武州青梅金刀比羅神社崇敬会	きっかけの扉－アートでつなぐ、みんなの未来－ ※3年計画事業採択の1年目	836

■2025 年度 第 2 期 芸術文化による社会支援助成 採択結果の概況

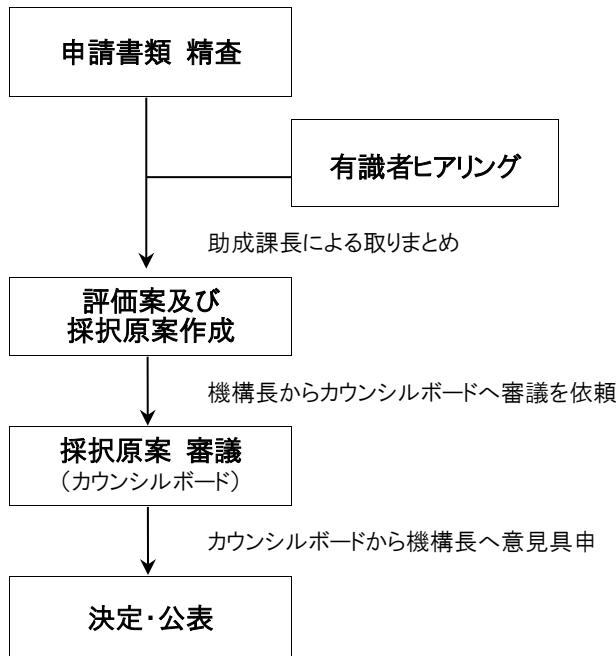
申請件数は、第 2 期としては過去最多の 41 件となりました。今年度は、子供の芸術鑑賞や体験機会の格差解消に取り組む事業を重点支援対象としており、全体の約 6 割強にあたる 27 件が該当しました。また、申請事業者の約 8 割が当助成への初申請でしたが、取り組む社会課題が曖昧で、事業計画や実施体制の説明が不明瞭なものが散見されました。

審査では、計画性、先駆性・独創性、効果の広がり、継続的発展性を総合的に判断しました。また、事業対象者の特性や個別・具体的な要望を事前に掴んでいるか、対象者にリーチするための仕組みや事業の実施体制が十分に構築されているか、事業の内容が設定した社会課題の解決に適合しているかに着目しました。

審査の結果、重点支援に該当する事業のほか、共生社会の推進を目指す活動、障害者等の表現活動や鑑賞環境整備事業など 12 件を採択としました。また採択事業のうち、外部組織や地域住民と協働して子供の芸術体験の格差解消を図る事業 2 件を、新たに複数年の優先的支援事業としています。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。



＜本事業に関するお問い合わせ＞
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当：玉虫、浅野
TEL : 03-6256-8431 E-mail : josei@arts council-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当：長澤、柳生
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@arts council-tokyo.jp
<https://www.arts council-tokyo.jp>